

NO. 55

夕日に映ゆる那耆の海  
ある日の湯浅湾夕景 湯浅町端崎にて  
写真撮影 新谷 彰 (高31期)

ごあいさつ

同窓会長 大西義弘 (高16期)



故郷や

どちらを見ても

山わらう 子規

早春の候 同窓会員の皆様には、お健やかに  
お過ごしのことと存じます。

今年の干支は「巳」です。動物にあてはめると「蛇」です。脱皮して成長する姿から、「復活と再生・幸運」を象徴しています。今年新たな挑戦をして、幸運な年にしたいですね。昨年の同窓会の活動を振り返りますと、5月29日に、文化勲章を受章されました谷口維紹先生をお招きし、「講演会・座談会」を開催し、本校生徒に熱いエールを贈っていただきました。遠路東京からお越しいただきありがとうございました。

7月14日、「甲子園出場記念碑」の除幕式を行いました。初出場の感激や栄誉を後世に残すため、記念碑には、出場選手19名とマネージャー2名、井原監督ら指導者の氏名ほか、出場にいたる秋季大会の記録や「最優秀応援団賞」の文字も刻まれています。除幕式には選手・指導者のほか、保護者、OB、同窓会役員などが参加し、盛大に執り行われました。9月19日に母校の文化祭を見学しました。1年生は、各教室での展示、体育館では2年生の熱演の舞台演技、インターロッキング

では3年生の模擬店が催され、生徒の皆さんは全員楽しそうに、笑顔と活気に溢れていました。美味しそうな匂いにつられ、私もたくさん買いました。おいしかったです。

今年は大阪万博が4月から始まります。

大阪万博と言えば、1970年の大阪万博を思い出します。私は教師3年目で、中学3年生の担任をして、生徒の万博の社会見学を引率しました。その時の万博のテーマは「人類の進歩と調和」です。先ず会場に着いた瞬間、岡本太郎が制作した「太陽の塔」を見たときは、びつくり仰天しました。展示物で一番印象に残っているのは、「月の石」です。アポロ11号が世界で初めて月面着陸を成功させ、持ち帰った石です。それからワイアレステレフォン(携帯電話)、電気自動車、電波時計、面白いのは、人間洗濯機(ウルトラソニックバス)で人間の体を洗い乾燥までを全自動で行う装置です。会場は人、人、人の山で、どのパビリオンでも行列をつくり長時間待ちました。

今年の大阪万博が、55年ぶりに間もなく始まります。万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。国境を超えて世界各国からさまざまな個性が集まり、いろいろな未来を見て、触って、体験することができ、そんな私たちの重要な転機となるイベントのようです。とても楽しみです。卒業生の皆さんも会場に足を運び、様々なことを是非体験してみてください。

今年、本部及び有田耐久会総会開催の年です。谷口維紹先生の「文化勲章展示」と「甲子園出場記念碑」の見学に母校を訪れてください。本年も、会員相互の親睦や旧交を温め、さらに「関東・関西・和歌山・有田耐久会」との交流をより深めて、楽しく・魅力ある同窓会となるよう努めて参ります。今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

「稲むらの火の館」

「NIPPON防災資産」第一回優良認定に

「NIPPON防災資産」は、内閣府と国土交通省により、地域で発生した災害の状況を分かりやすく伝える施設や災害の教訓を伝承する活動などを防災資産として認定する制度です。認定された防災資産を通じて住民一人ひとりが災害のリスクを自分事として捉え、主体的な避難行動や防災行動につなげることを目的に、昨年五月に創設されたものです。令和6年9月5日、東京都千代田区の砂防会館で、「第1回NIPPON防災資産」の認定式が行われ、和歌山県からは、広川町の「稲むらの火の館」が優良認定に選ばれました。

「稲むらの火の館」は、津波の恐ろしさを伝えるだけでなく、地震津波から身を守るための知恵が示されている。また、広川町日本遺産ガイドの会による小学生を対象とした「こりよう語り部ジュニア」講座が開催されるなど、次世代への継承に努めている点が優れている」と評価されました。崎山光一館長(高20期)は、「170年前から今に伝承されてきたことをさらに次の世代へと伝承・啓発していきたい」とコメントされました。会員の皆様には、和歌山にお越しの折は、是非、「稲むらの火の館」にお立ち寄りください。

同窓会長 大西義弘(高16期)



斉藤鉄夫国土交通大臣から手渡しで、認定証をいただきました。

同窓会活動報告

2024 (R6) 年

- 9. 24 有田耐久会講演会 (有田市パルティナ)
- 11. 10 関西耐久会総会 (KKRホテル大阪)
- 12. 3 会報委員会 (本校)

2025 (R7) 年

- 1. 17 本部・有田耐久会役員新年会
- 2. 3 会報委員会 (本校)
- 27 卒業生クラス代表との懇談会 (本校)
- 3. 3 第77回卒業証書授与式

### 関西耐久会 総会

令和6年(2024)度関西耐久会(総会)を11月10日(日)に大阪前K R Rホテル大阪3階「銀河」で開催しました。今年は、参加者の皆様を関西耐久会の「のぼり」でお出迎え。114名ものご参加をいただき、盛大な会となりました。

開会挨拶時、先日ご逝去した広川町長西岡利記氏(21期)ほか亡くなられた方々に黙祷を捧げました。恒例の校歌斉唱は、母校のスライドをバックに歌詞を映し出した大スクリーンを見ながらの大合唱です。皆様の顔は高校生に戻っていました。校歌の後は鈴木祥生会長(32期)就任初めての挨拶。会長は少し緊張気味かも。その後は、耐久高校同窓会会長大西義弘さま(16期)、湯浅町長上山章善さま(9期)から祝辞をいただきました。



鈴木会長

講演会は理数科卒の医学博士山田博規氏(29期)。紹介は、理数科同級生、JA有田組合長森田耕司氏です。「健康で幸せに長生きする方法についての論理的考察」という演題でお話して頂きました。  
○山田博規氏の自分の体で実験した



講師 山田博規氏

老化防止ダイエットのお話。

・人間の体は自然と共にあり、日の出とともに目覚め日没とともに休むという自然のリズムが備わっている。それに合わせての食事は、1日1回就寝前に食べるのがベストであるという結論に達した。明るいうちは食べないというのが原則。夜11時に就寝すると自然に朝5時に目覚める。なんと、健康的な生活。しかし、中々、難しいものがありますね。  
○産業医として関わったメンタル対策での疑問に思う事例。  
・婚活サイトで彼女を作る。徒歩10分の会社には行けないのに、車で3時間の彼女には会いに行ける。  
・住宅ローンを組んで家を建てる。工務店との折衝や銀行での申し込みが出来るのに、会社の仕事は出来ない。  
・ウインブルドンにテニスの試合を観に行く。電車で30分の会社には行けなくても飛行機で13時間のロンドンには行ける。  
人間として道徳的にどうあるべきかということよりも、権利としての個人の自由が重視されているからこういう事が起こるといえることがわ

かかってきた。

診察されて、どっさりの薬を処方されたら処方通り飲みますよね。私も依存性です。でも痛いし飲む。改善される訳でもなく又痛くなる。又飲む。副作用の事ももっと重くみないといけないと講演を聴いて心しました。食べ過ぎがあらゆる病気の原因であることは確かなことと肝に命じます。

休憩をはさみ、乾杯の発声は横山享顧問(14期)。大宴会が始まりました。

京都府立大学創薬センター開発のRB7 daysの宣伝は私のバレー部先輩の石川義郎氏(24期)です。皆様に1本ずつ試飲で頂きました。甲子園の報告で、野球部特別後援会事務局の岡本一郎氏(27期)のお話。アルコールも入り、宴もたけなわとなつて来ました。毎年恒例の戎子良雄氏(10期)のハーモニカと曾根良雄氏(19期)のウクレレです。司会も宮崎裕子(31期)と柴本優子(31期)で「ダブルゆうこ」でしたが、ハーモニカとウクレレも「ダブル良雄さん」でした。



関西幹部と若手

次は、114人のじゃんけん大会。

商品は甲子園の耐久キーホルダー、曾根さんのウクレレ、和牛肉、カニ、RB7 days 1ケース。私も参加してしまつて、写真を写すのを忘れてしまいました。結局誰も写してませんでした。そら、皆参加して下さる記念撮影をしました。毎年好評の紀州の味覚の販売は、今年もなれ寿司、シラス、干物、金山寺味噌です。私が買う時は干物が完売で、なれ寿司、シラス、金山寺味噌を購入しました。めつたに食べられないなれ寿司は美味しかったあ。

最後は、恒例「ふるさと」の大合唱。閉会の挨拶は西久保雅副会長(32期)で終了しました。  
来年、2025年の総会は11月16日(日)11時。同じK R Rホテル大阪で開催します。

関西耐久会・副会長  
宮崎裕子(高31期)



「ふるさと」の大合唱

<p><b>和歌山耐久会</b></p> <p>会長 西 博 義</p> <p>7640-8301 和歌山市岩橋 1690-47 Tel 073-475-2677</p>	<p><b>関西耐久会</b></p> <p>会長 鈴木祥生 副会長 宮崎裕子・西久保雅昭</p> <p>7651-2127 神戸市西区玉津町西河原 210-7 Tel 080-2434-6893(宮崎)</p>	<p><b>関東耐久会</b></p> <p>会長 林 紀 男</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-3-12-1002 株式会社 オフィスココ 桜パンケット Tel 03-3359-9520</p>	<p><b>有田耐久会</b></p> <p>会長 和 泉 保 廣</p> <p>7643-0004 有田郡湯浅町湯浅 1985 耐久高等学校・同窓会事務局 Tel 0737-62-4148</p>
---	--	---	---

高30期  
6年越しの同窓会

令和6年7月14日(海の日)に、紀三井寺ガーデンホテル「はやし」において、昭和53年卒(高30期)の同窓会を開催しました。

前回も同所で行ったのですが、還暦ということもあり、集まりにくさも考慮し、半年早めでの9月に開催したお陰で、翌年2月からのコロナ禍にも遭わずに済みました。

65歳を迎える今年、まさか母校の校歌を甲子園で歌える日が来るとは。甲子園のアルプススタンドとラインの画面は、さながら同窓会の様相。今回の同窓会でもその話で持ちきりでした。

さて今回の同窓会には、恩師3名(原先生、吉松先生、藪添先生)のご臨席を賜り、男子65名、女子60名、合計128名の参加となり、思い出話や近況報告で楽しい時間を過ごしました。

我々30期生は代表幹事の生馬君を中心にクラス幹事男女2名ずつが、がっちりスクラムを組めており、友の訃報が時々聞かれる昨今ではあります、誰かしらの発声によるプチ同窓会も増えて来ています。

友との楽しい時間は早く過ぎるもので、70歳での再会と甲子園での二度目の校歌斉唱を期しての別れに際し、友の背に手を振り続けました。

幹事 山崎洋通



「救急車が来るまでに」応急手当講習会 有田耐久会

私たちは、いつ、どこで、突然の怪けや病気に見舞われるかわかりません。9月24日(火)カフェ・パルティナにおいて、講師に本部同窓会副会長長弓場守さん(高30期)をお迎えし、応急手当のご指導を頂きました。

最初に生命の起源、尊厳からはじまり、心臓や呼吸が止まっている人への対応として心肺蘇生(心臓マッサージ)とAEDの使用手順を学びました。

止血法では基本的に出血している部分を直接圧迫する「直接圧迫止血法」を。骨折の対応では、できるだけ動かさないようにし、添え木や新聞紙を利用して固定、また三角巾で吊すなどの方法を学びました。

もし、そのような場面に遭遇した時に、私にどれだけ対応が出来るのか不安なところもあります。

講習後、女性陣には待ちに待ったおやつ時間。おいしいスイーツ。我先にと飛びつきましたが、怪我や骨折した人はいませんでしたか？

有田耐久会会長  
和泉保廣(高22期)



訃報

津村建四朗氏(高4期)が逝去されました(享年91歳)。津村先生は元気象庁地震火山部長で、本校創立140周年記念式典での記念講演者です。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



橘 爪 正文(高39期)  
Wedding Hall  
TACHIBANA

ご予約は  
TEL 0737-88-7005  
FAX 0737-88-7775  
URL <http://www.tatibanaya.jp>

〒649-0434 有田市宮原町新町17

小畑産業株式会社

取締役会長 小畑 英三(高18期)  
〒640-8033 和歌山市本町3丁目18番地  
TEL 073-423-4148 FAX 073-431-4505  
ei-kobata@kbts.jp

心の健康相談・更年期の健康相談  
じん じん  
神人クリニック

院長 神人 勉(高18期)  
〒732-0053 広島市東区若草町18-46  
TEL 082-261-0600

# 私と写真

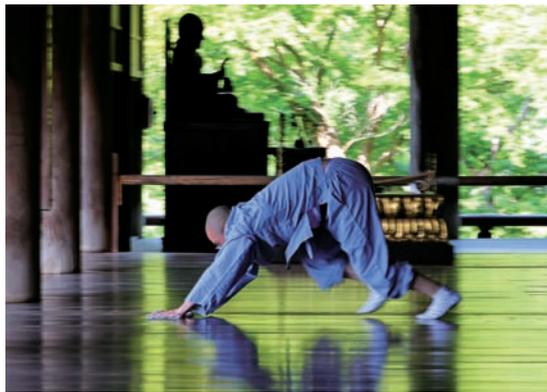
新谷 彰 (高31期)

本稿の執筆の機会は突然に訪れました。ちょうど湯浅駅前でイルミネーションを撮っているとき、同窓会長の大西先生、恩師の坂本先生から、同窓会報への寄稿のご依頼がありました。いただいたお題は「私と写真」でした。

私が初めて撮った画は小学校5年生の頃、父親から借りたカメラで撮った蒸気機関車でした。今から思えば、なんというこのないモノクロ写真でしたが、当時は自分が撮ったものがプリントされたことに喜びを感じていました。その後、時は流れ、機材はフィルムからデジタルへと移行し、足の向くまま気の向くままに、風景や家族の日常を撮ってきました。ちなみに今は孫の日々の様子をスマホで撮ることが多くなりました。

20年ほど前から湯浅町の端崎(たつき)で湯浅湾の夕景を撮っています。校歌にある「夕日に映ゆる那耆の海」をたくさん収めてきました。端崎で撮り始めた頃、片山 勇さん(故人)との出会いがありました。長らく、湯浅湾の夕景を撮り続けていた方で、私にとっては「夕景撮りの師匠」でした。「お日さんだけ撮ってもあかんのやで」「あの岩を入れて撮ってみな」「写真は引き算や！」など、アングルやフレーミングを工夫することの大切さを教えていただきました。そのことは、その後の作品づくりに生かしてきましたつもりです。

また、定年を迎えた時、先輩から声をかけていただき、写真クラブ(フオート2



「緑、輝きますように」 於：奈良県桜井市 長谷寺



「おおっ！」

1)の仲間に加えていただきました。ここでも、講師の先生や会員の皆さんとの出会いがありました。それまで、風景中心だった画が、街角や人物のスナップへと変わったのもこの頃です。各種コンテストに入賞した写真を見て声をかけてくれる方、SNSがきっかけで交流するようになった方々、私にとって写真は人との出会いを紡いでくれるものです。写真を通して繋がりたいと思います。



「MAX POWER」 シンクロクロス オフロード自転車競技 於：紀の川市



「稲むらの祭り」



**丸新本家**  
〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1466-1  
<http://www.marushinhonke.com>  
**湯浅醤油(有)**  
〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1464  
<http://www.yuasayouyu.co.jp>

**田辺法律事務所**  
 弁護士 田辺 善彦  
 (高14期)  
〒640-8144 和歌山市四番丁26番地の2  
 TEL 073-431-2801  
 FAX 073-433-2299

医療法人 大和会  
**宮井クリニック** 宮井 将博 (高34期)  
 (一部予約制) 泌尿器科 一般外科  
**TEL 0737-22-3333**  
〒649-0433 和歌山県有田市宮原町須谷533-1  
 診療時間 午前9:00~12:00 午後4:00~6:30 休 診 木、土午後・日・祝日

医療法人 若葉会  
**ながたに歯科**  
 長谷晋作 (高33期)  
〒649-0433 和歌山県有田市宮原町須谷533-1  
 TEL:0737-63-4182  
 湯浅町湯浅1456-8  
 休 診 日: 木、土午後・日・祝日

◆ 地元、有田耐久会にご入会を！ (お問い合わせは事務局 0737-62-4148)

第10回志学ゼミ

一学年主任 石田智美

10月17日(木)午後、一年生の「在り方・生き方教育」の一環として第10回志学ゼミが実施されました。本校を卒業され、社会の様々な分野で活躍されている先輩方から、高校時代や今までの経験、現在の活躍に至るまでの経緯、高校一年生に伝えておきたいことなどについて、話していただくことで、生徒たちが「どう生きていくべきか」考えを深める取り組みです。今年初めて、生徒たちは進路希望も含め興味のある分野を選択し、希望した分野の講師

先生2名の話を聞きました。生徒たちは話を聞いた後、「世界観が違う!」「そこまでこだわって、すごい」「大切なのは早起き」「大切なのは自分がどうあるかという言葉に感動した」など、感想を口々に話していました。話の影響を受け、実際自分の行動を変え、あきらめないでがんばってみようとする生徒もいて、彼らの素直さを感じました。生徒たち自身も今後の人生について、自ら考え、前向きに取り組めるきっかけを与える本当によい機会になりました。講師の先生方には、それぞれお忙しい中、生徒たちがわかりやすいようにパワーポイントや資料の準備をして、熱い思いを語っていただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。

講師先生への礼状より(抜粋)

氏名	所属等	卒業年度
1 青山 歆生	国立和歌山工業高等専門学校 教授	S59
2 井上信太郎 前口あかね	善兵衛農園	H23
3 大西 佑佳 萩 瞳	湯浅町役場健康推進課 保健師	H21 H18
4 川島 忠弘	三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社 関西エリア和歌山統括執行役員	S60
5 川村 健太	(株)照隅社 代表取締役	H17
6 吉川 克樹	湯浅広川消防組合 救急救命士・消防士	H24
7 栗山 舜 湯森 勇人	北真病院 理学療法士	H28 H26
8 小畑 智哉	PLUS ONE 有田川店	H11
9 坂本 和磯	和歌山トヨペット 国体道路	H27
10 田中 誠二	株式会社エデュケーションリンクス 代表取締役	S55
11 谷井 康人	谷井農園 代表	S59
12 照井 壮平	フォトメゾン カメラマン	H5
13 西岡 秀樹	警察官	H22
14 丸山美智子	介護施設ケアプランセンター一般社団法人幹 看護師	H60
15 三角 治	(株)地域創生 / (社)絵本まちづくり協会理事長	S48

1年4組 岩崎 悠桃

先日は、耐久高等学校志学ゼミにおいて、ご多忙中にもかかわらずご丁寧なご指導をいただきありがとうございます。志学ゼミでは「言ってみる」「やってみる」の二つのことが大切だと分かりました。一人ではできないことに挑戦する時には、周りの人に自分の考えを伝え、一緒にやってみること。そして色々なことに挑戦することで様々な経験ができ、今後に役立つと分かりました。これから、フィールドワークなどに積極的に参加してみたいと思いました。今後はご教授いただきました貴重な体験を糧とし、責任と自覚を持って日々精進してまいりたいと存じます。

1年1組 野崎 健友

一月一日に発生した石川県地震の現場に行ったことなど、実際の体験を話してくれたことが印象に残っています。消防士は県内だけでなく他府県で災害などがあつたときに、すぐに駆けつけてサポートしていることを知って、消防士の人がどれだけ凄いことをしているのか改めて分かりました。挫折したり悩んだりしたときは周りの人を頼れば良いと教えてくれたことも印象に残っています。

1年4組 上田 侑平

私は志学ゼミを通して、本当に良いことを学ばせていただきました。高校時代の野球部での過ごし方や、消防士になってからの経験談を聞いて、決して楽な道は進んでいけないんだなと思いました。「一人で考えるより信頼できる親や友人などの身近な人に相談することでプラスの方向に進むことができる」という考え方に私はすごく納得できました。私は一人で考え込んでしまうことが多いので、色々な困難を乗り越えてきた吉川様のこの考え方を自分の人生に生かせたらなと思います。

1年3組 平木 慧吾

そして、社会人になると「忍耐力」が大事になってくるということも学ばせていただきました。部活動や勉強で身に付く「忍耐力」は社会に出ると必要になってくる力の一つで、学生時代からある程度身に付けておいた方が将来のためになると知りました。私は部活動だけでなく勉強にもある程度力を入れようと思えました。このゼミを通して何事にも一生懸命にできる人間になりたいと思いました。

1年3組 青谷 凜子

最も心に残った言葉があります。それは「不器用でもやめなかつたら最後は勝つ」という言葉です。本当に心に残りました。私自身と



でも不器用で悩むことも多かつたため、この言葉をいただいて、また頑張ろうと思うことが出来ました。この言葉をこれからの人生でくじけそうなときに思い出そうと思います。

1年3組 青谷 凜子

志学ゼミを通して、将来のために色々なことを学ぶことが出来ました。特に高校を卒業した後は、自分のやりたいことをしっかりと考えることが大切だと学びました。座右の銘は「継続は力なり」と聞いて、私は、将来仕事をするにあたってとても役に立つ言葉だなと思いました。そして私も大人になり、仕事をするときはその言葉を意識して頑張りたいと思います。私はよくネガティブな発言をしてしまうことがあります。いただいた「仕事を楽しむこと」「好きなことを大切にすること」「ポジティブに考える」などの様々なアドバイスを大切に頑張りたいと思います。

### 第25回有田耐久会ゴルフコンペ

令和6年10月16日、有田リソルゴルフクラブにおいて令和6年秋季ゴルフコンペ(第25回)が開催されました。心配された天候も一時小雨がぱらついた程度で、猛暑も一段落し快適な気候の中でプレーすることができました。

高13期生から高44期生までの総勢41名が参加し、170年の歴史を誇る耐久高校卒業生らしさのなか、和気あいあいと気楽な雰囲気ですべてを楽しみました。ただ、ショットになりますと日ごろの実力を発揮すべく真剣なまなざしに変わるので、バンカーに何回もつかまる人、池に入れる人など、悪戦苦闘して思うようにいかない人も多くいたようです。それもゴルフの興味深いところであり、19番ホールの話のネタになったことと思います。

結果は、栗山茂規さん(高21期)がグロス77のスコアで優勝するとともに、ベストグロスも獲得されました。

今回は、令和7年3月13日(木)、同じく有田リソルゴルフクラブで開催予定です。大勢の方々にご参加頂き盛大に開催出来るよう願っています。

高井永行(高34期)



## 令和5年度予算・決算書

耐久高等学校同窓会

令和5年4月1日～令和6年3月31日

### 1. 収入の部

	予算額	決算額	増減	備考
入会金	1,020,000	902,500	-117,500	全日制179名*5,000 定時制3名*2,500
会報広告	100,000	60,733	-39,267	会報52・53号広告代
会報協賛金	150,000	98,577	-51,423	関東・関西・有田耐久会より
寄付金	150,000	123,000	-27,000	高16期生・高31期生 より他
雑収入	10,000	10	-9,990	預金利息
<b>(収入計)</b>	<b>1,430,000</b>	<b>1,184,820</b>	<b>-245,180</b>	
前期繰越金	2,028,505	2,028,505	0	
<b>(収入合計)</b>	<b>3,458,505</b>	<b>3,213,325</b>	<b>-245,180</b>	

### 2. 支出の部

	予算額	決算額	増減	備考
<b>1. 運営費</b>	<b>190,000</b>	<b>167,360</b>	<b>-22,640</b>	
会議費	20,000	0	-20,000	
渉外費	30,000	30,000	0	有田タイムス広告費
負担金	40,000	1,000	-39,000	県高等学校同窓会連絡協議会参加費
旅費	100,000	136,360	36,360	各支部総会出席旅費
<b>2. 活動費</b>	<b>1,620,000</b>	<b>1,167,338</b>	<b>-452,662</b>	
総会費	200,000	183,096	-16,904	
母校援助費	600,000	234,826	-365,174	全国出場クラブ激励金、卒業証書筒代他
同窓会報費	600,000	317,948	-282,052	会報52・53号印刷、郵送代他
助成費	150,000	414,618	264,618	各支部への援助・県高同窓会総会補助等
雑費	70,000	16,850	-53,150	飲み物代
<b>3. 諸費</b>	<b>140,000</b>	<b>79,299</b>	<b>-60,701</b>	
事務費	40,000	18,706	-21,294	郵送代他
慶弔費	50,000	5,593	-44,407	祝電
払戻金	50,000	55,000	5,000	転出生払戻
<b>(支出計)</b>	<b>1,950,000</b>	<b>1,413,997</b>	<b>-536,003</b>	
<b>4. 繰出金</b>	<b>202,000</b>	<b>190,250</b>	<b>-11,750</b>	
基本金	102,000	90,250	-11,750	きのくに信金定期へ
同窓会館設立基金	100,000	100,000	0	ゆう貯定期へ
<b>5. 予備費</b>	<b>1,306,505</b>	<b>0</b>	<b>-1,306,505</b>	
<b>(支出合計)</b>	<b>3,458,505</b>	<b>1,604,247</b>	<b>-1,854,258</b>	

3,213,325 - 1,604,247 = 1,609,078

次年度へ繰り越し

### 同窓会会計について

※収入…令和5年度は、入会金として全日制5,000円・定時制2,500円を終身会費として頂いています。(中途転校・退学の場合は返金)他に同窓生各期や個人からの協賛金や寄付金など。

※支出…クラブ支援、国際交流、講演会、会報などの学校援助に直接・間接に還元。卒業後は、同窓生間や母校の情報を名簿や会報を通じて提供、各期の同窓会開催に援助、母校の支援、会の運営費ほか。

<p>同窓会のご宿泊・ご宴会は有田川温泉へ!!</p> <p>有田川温泉</p> <p><b>魚茶屋</b></p> <p>有田市国道42号線沿 Tel 0737-88-5151</p>	<p>ペットと泊まるログハウスの宿</p> <p><b>パートナーズハウスゆあざ</b></p> <p>横山 享</p> <p>(高14期)</p> <p>湯浅町山田山・TEL・FAX 0737-65-3411 URL: http://www.partnershouse.jp</p>	<p>総合ビルメンテナンス・特定人材派遣</p> <p><b>(株)ウイ・キャンコーポレーション</b></p> <p>取締役会長 岡 伸彦(高14期) 代表取締役 岡 勇作(高19期)</p> <p>〒535-0002 大阪市旭区大宮4-15-9 TEL 06-6954-0346 FAX 06-6954-0577</p>	<p>各種印刷・紙器・果実包装紙</p> <p><b>辻本印刷所</b></p> <p>〒649-0303 和歌山県有田市新堂208-1 TEL (0737) 82-4444・82-5400 FAX (0737) 83-6006</p>
---	--	--	--

同窓の情報交換のスペースとして会報を活かしましょう。

### 部活OB・OGたちの絆

#### 男子バレーボール部の巻

男子バレーボール部は、2年生3人、1年生4人で活動しています。バレーボールは6人制の競技なので、ギリギリの状況です。本校の部員は、全員が未経験者です。

入部の動機は、アニメ「ハイキュー」の影響や友達に誘われてなど様々ですが、バレーボールを始めようと思っただけは顧問としてとても嬉しいことです。

現在、県内のバレーボール部はチーム数がどんどん減っています。チーム数の減少から男子の地区大会は、中紀地区と紀南地区が合同で開催されています。中紀・紀南地区は常に県のシード校が存在しておりレベルが高く、耐久高校は最下位が続いています。

そんな中、12月に行われた地区大会では田辺工業に勝利しました。地区大会での勝利は3年ぶりのことでした。これは、生徒達の自信にもなったと思います。私は日頃から「課題意識を持って」と言っています。そして、このチームには乗り越え



顧問 辻本恵介

なければいけない課題があります。それは、接戦を勝ちきることです。3セットマッチで行われる試合で、これまでフルセットの接戦になった試合を何度も落としてきました。勝負の場面で、心の弱さからミスをしてしまいがちです。プレッシャーがかかる場面でも自分に負けず力を発揮できる力は、バレーボールのみならず色々な場面で生きてくると思います。

6月の総体までに、技術だけではなく心の強い選手になって、勝負の場面で戦い抜けるチームを目指していきたいです。

### 絆

俳壇・歌壇

- ・ 代々の愛を重ねて雛飾 坂本美恵子(高18期)
- ・ 恙無き日々を願ひて初詣 中川博子(高18期)
- ・ 三日月の寒々光る宵の空 墨絵のごときこの時が好き 福澤恵子(高18期)
- ・ 空いっぱい命の花火燃え尽きぬ 面影いつも母よ恋しき 大前真紀(高32期)

### 響

白小餅はお供え用  
あん餅はお雑煮用に。

おせち作りを始めて50年余り嫁入り前からずっと。大きいお重は我が家の分中くらいののは実家の分これには焼鯛が返されるもう少し小ぶりののは友人にここで美味い手作り黒豆が返される。伊達巻き・ゆず釜・昆布巻海老姿煮・栗きんとん……おせちを作っている時は何故か心がにぎわう。でも近頃はあれもこれもと欲を出さなくなった自分の出来る範囲で迎春準備を楽しむために。

えー!! とよく言われるが白味噌にあん餅は我が家の定番。ここ数年は別の友人が干し柿を作ってくれてくれるもう一息、軒下で寒風にさらすといののだと言う。そういえば両親も健在の頃二人で渋柿の皮をむき竹を削った長い串に10個の柿を刺していた。外側に2個ずつ(にここに)内側に6個(仲むつまじく)これは夫婦家族が仲良く生きていく為の願いからか。二階の空き部屋に並べて吊し静かに風を通す。普段は行かない二階に二人が足しげく通い見守っていた姿を思い出す。

池永義子

#### 『編集後記』

昨年度の世界の平均気温は15.1度で1.6度上昇し、パリ協定の抑制目標を超え、温暖化の危機感がより強まりました。今年もまた異常気象に悩まされそうです。

55号の表紙は、同窓会の常任幹事である新谷彰さんが湯浅町端崎(たつき)で撮った湯浅湾の夕景です。写真付きの原稿も送ってくれ、紙面に彩りを添えてくれました。

関西耐久会は、鈴木会長をはじめ役員の方々は31・32期と若く、役員会はいつもランチを楽しみながらやっているとのこと。例年の総会は常に100人を超え若い世代も参加しています。有田耐久会は、日帰りバス旅行と食事会・講演などを開催しています。耐久会ゴルフコンペも毎回40名を上回る参加者でおおいに盛り上がっています。

志学ゼミも10回を迎えました、先輩講師への生徒の礼状を掲載しています。絆は、男子バレーボール部です。少ない部員で頑張っています。今号は記事が少なく悩みました。会員の皆様のご投稿をお待ちします。

